

HEIWAJIMA Roadside vision



京急開発株式会社

HEIWAJIMA Roadside vision

平和島ロードサイドビジョンは都心と羽田空港・横浜を結ぶ首都高速1号羽田線沿いに設置された約400インチの高輝度フルカラーLEDディスプレイを2画面並べて設置した、**ロードサイド大型デジタルサイネージ**です。**羽田空港まで車で10分**という好立地で、空港方面へ向かう車両に向けタイムリーな情報や広告を発信します。



1週間 180,000円(消費税等別)から掲載可能！

静止画はもちろん動画掲出も可能！

シーズン告知から年間告知まで様々なニーズに対応！

看板掲出ご検討のお客様はお気軽に下記メールアドレスに会社名、ご担当者様名、ご連絡先を記載のうえご送信ください。弊社担当者よりご連絡させていただきます。

京急開発(株) e-mail chintai_a5u@keikyu-group.jp

平和島ロードサイドビジョンのターゲット

～24時間国際ハブ空港化が加速する羽田～

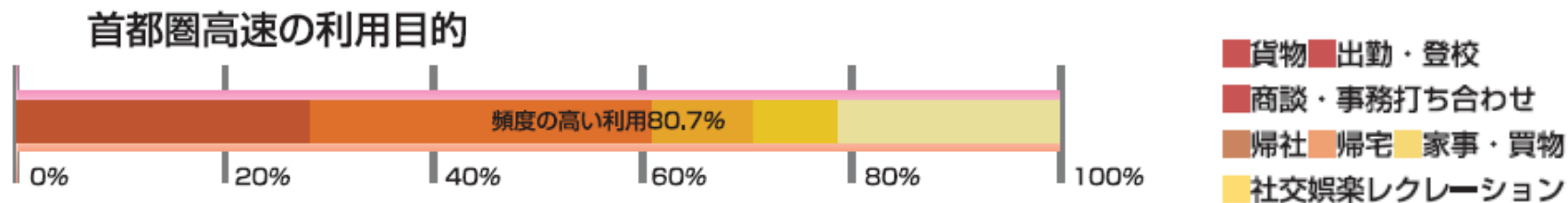
平和島ロードサイドビジョンは羽田から日本全国へ、さらに世界へと向かう人にアピールしスケールの大きな広告展開に貢献します。

～ドライバーの視線に近い高さから長時間訴求～

平和島ロードサイドビジョン設置区間の確定通行量は平日1日あたり27,840台、1台の平均乗車人数(1.38)を掛けると約**38,682**人にのぼります。

2つ並んだ大画面は**300m手前**から視認でき、通行するクルマ1台1台に向け長時間(時速60km走行時に約18秒間)の広告訴求を実現します。

首都高速ロードサイドビジョンの広告効果データ



- 恒常的な利用頻度の高さ

輸送、通勤・通学、商談など日常的に利用する人の割合が高く、恒常的な、利用頻度が高い人が全体の8割を占めている。

- 視認率が7割以上

T社の首都高3号線沿いにあるデジタルボード(六本木ビジョン)およびアナログボード(3ヶ所)を対象に視認率調査を実施した。15秒ごとに4種の異なるビジュアルを放映したデジタルの視認率が73%(日中)という結果になった。

- 1か月で約100万人以上にリーチ

平和島ロードサイドビジョンの推定サーキュレーションは1日あたり平日27,840台・休日22,350台で、1台の平均乗車人数(1.38人)を掛けると 平日38,419人・休日30,843人が対象となる。

入稿素材仕様

～静止画ファイル形式～

- ・ファイル形式:JPG、PNG
- ・サイズ:1,024×768ピクセル
- ・解像度:72ppi
- ・カラー:RGB

～広告掲出例～



各画面1社2画面



各画面1社1画面



～動画ファイル形式～

- ・MPEG-2、MP4(ビデオ圧縮H.264)
MOV(ビデオ圧縮H.264)
- ・ビデオサイズ:720 X 480ピクセル
(注意:SDのため、ピクセル比率は0.909:1)
- ・ビデオビットレート:8M～12Mbps(SD)
- ・固定ビットレート(CBR)
- ・フレームレート:29.97fps
注意:偶数フィールド優先

※ クライアント及びデザイン審査があります。
道路信号と誤認されるデザイン、色彩は
屋外広告物条例により禁止されております。

平和島ロードサイドビジョン概要

- メディア名 平和島ロードサイドビジョン
- メディア所在地 首都高速1号羽田線下り 平和島PA付近
- 放映時間 6時00分～25時00分(19時間)
- 表示素子 3in1屋外用SMD型LED、画素ピッチ25mm
- 画素数 横320×縦240(76,800画素)
- 画面輝度 7,000nits
- 表示色数 約4.4兆色(14bitハイカラー)
- 広告面サイズ 1画面利用: W8.00m×H6.08m(48.64m²)
2画面利用: W8.00m×H6.08m(48.64m²)×2
(2画面利用で約800in)
- 推定通行台数 平日: 27,840台 休日: 22,350台
(平成25年 首都高速道路調べ)
- 備考 クライアント及びデザイン審査があります。道路信号と誤認されるデザイン、色彩は屋外広告物条例により禁止されております。
静止画・動画共に大田区による事前審査がございますので、データは放映10営業日前までに入稿してください。